

報道関係者 各位
ニュースリリース

2018年7月17日
五洋建設株式会社
東亜建設工業株式会社
りんかい日産建設株式会社

インドネシアで大型港湾工事を受注

五洋建設株式会社（社長 清水琢三）、東亜建設工業株式会社（社長 秋山優樹）、りんかい日産建設株式会社（社長 山口竹彦）の3社に、インドネシアのPP社、ウィジャヤ・カルヤ社の2社を加えた共同企業体は、このほどインドネシア共和国運輸省海運総局からパティンバン港開発事業（第一期）パッケージ1ターミナル建設工事を受注しました。受注金額は、JVで約500億円、工期は約25ヶ月です。

当工事は、国際協力機構（JICA）の有償円借款により実施されるプロジェクトです。本プロジェクトはジャカルタ首都圏東部のパティンバンに新港（コンテナターミナル、カーターミナル等）を建設し、タンジュンプリオク港と並ぶ最大規模の国際貿易拠点を開発するものです。

日系企業の製造拠点も多数集積するジャカルタ首都圏では、貨物輸送量の増加等によりタンジュンプリオク港へのアクセス道路の渋滞が懸案事項となっています。新たにパティンバン港を建設することにより、一極集中している貨物輸送が分散し、首都圏の物流が効率化することが期待されています。

今回の有償円借款には、本邦技術活用条件（STEP）が含まれており、プロジェクトにおいて、我が国の優れた技術やノウハウを活用することにより、開発途上国への技術移転が目的とされています。当工事では、本事業の迅速な実施のための工期短縮等において優位性を持つ埋立、地盤改良および栈橋等の建設に本邦技術を活用する予定です。

五洋建設、東亜建設工業ならびにりんかい日産建設は、これまでインドネシアにおいて、港湾等のODA工事、石油化学やLNG等のプラント関連工事、日系の工場建築等、数多くのプロジェクトを手掛けてまいりました。各社は、国内外で培った豊富な経験と技術力を活かして、今後も同国の更なる発展に貢献してまいります。

| | | |
|------|----------------------------|-------------------|
| 問合せ先 | 五洋建設株式会社 経営管理本部経営企画部広報グループ | TEL: 03(3817)7550 |
| | 東亜建設工業株式会社 経営企画部広報室 | TEL: 03(6757)3821 |
| | りんかい日産建設株式会社 総務部 | TEL: 03(5476)1705 |

（裏面に工事概要）

【施工場所】



【工事概要】

| | |
|--------|---|
| 工事名称 | パティンバン港開発事業（第一期）パッケージ1ターミナル建設工事 (Patimban Port Development Project (I) Package 1: Terminal Construction) |
| 発注者 | インドネシア共和国運輸省海運総局 (Directorate General of Sea Transportation, Ministry of Transport, Republic of Indonesia) |
| 施工者 | 五洋建設株式会社 (46%) 東亜建設工業株式会社 (19%) りんかい日産建設株式会社 (5%) PT PP (Persero) Tbk (インドネシア) (18%) PT Wijaya Karya (Persero) Tbk (インドネシア) (12%) |
| 契約金額 | JV 総額：約 500 億円 |
| 施工場所 | インドネシア共和国西ジャワ州スパン県パティンバン地区 |
| 工期 | 25 ヶ月 (予定) |
| 主な工事内容 | <p> 栈橋：コンテナ埠頭バース L=420m、自動車埠頭バース L=300m 浚渫：(-10m) 3,500,000 m³ 埋立造成：64.6ha (コンテナターミナル、カーターミナル等) 地盤改良：CDM (深層混合処理工法) 工事：約 14,000 本、 CPM (管中混合固化処理工法) 工事：60ha 舗装工一式 建築工一式 上下水道工一式 電気工一式 </p> |